

京都大学総合生存学館 レジリエント社会創造研究会



京都大学
KYOTO UNIVERSITY

主催：京都大学総合生存学館レジリエント社会創造研究会

本研究会は、「人間・社会・自然とレジリエンス（※）の関係性を重視し、レジリエントな人を育て、レジリエントなコミュニティ・組織の仕組みづくりを行い、自然のレジリエンスを守ることを通して、レジリエント社会を創る方法を協働で検討する」ことを目的として、2018年に発足しました。異なる角度から人間・社会・自然の繋がりやレジリエンスの関係性に焦点を当てた研究会をシリーズで開催し、レジリエント社会を創る方法について協働による知を創出していく予定です。その結果を体系化し、SDGs 実施、および京都大学 UNESCO（ユネスコ）チェアの取り組みに活かすことを目指します。

<https://www.gsais.kyoto-u.ac.jp/research#09>

※ここでは「レジリエンス」を広義に捉え、「大きな変化や逆境にあってもしなやかに発展し続ける力」を起点として研究会を進めます。

第8回レジリエント社会創造研究会

「コロナ時代における森とレジリエンス」 ～森との関係性から見る人間社会の「変容」とは～

日時： 2020年11月25日（水）16:30～18:00

実施方法： Zoom（申込者に前もってZoomのリンクを送ります）

湯本貴和教授（京都大学霊長類研究所 所長）をお招きして、総合生存学館教員および全学からの学生を交えて本テーマを中心とした対話を行い、持続可能な社会の在り方を捉え直す場としたいと思います。

ファシリテーター：清水美香（総合生存学館特定准教授）

対話者：寶馨（総合生存学館長）、土田亮（総合生存学館3年）、および参加者有志全員

申込方法： メールで承ります。(1) お名前 (2) ご所属 (3) E-mail アドレス
をご記入の上、メールタイトルを「第8回レジリエント社会創造研究会申し込み」として
下記申込先までお送りください。後日、オンライン参加に必要な情報をお送りします。

申込先： 総合生存学館レジリエント社会創造研究会
shishukanresilience@gmail.com

応募締め切り： 2020年11月24日（火）正午

協力：レジリエンスイニシアティブ